# 大気質調査委託報告書

令和6年度

小金井市

# 目 次

1	件名·	······································
2	調査	既要1
	2-1	調査目的1
	2-2	調査期間1
	2-3	調査地点1
	2-4	調査方法4
3	調査網	結果5
	3-1	二酸化窒素5
	3-2	浮遊粒子状物質10
	3-3	調査期間中の気象条件11
4	添付	資料
	4-1	二酸化窒素データ14
	4-2	浮遊粒子状物質データ17
	4-3	環境基準について21
	4-4	二酸化窒素と浮遊粒子状物質について24

#### 1 件名

大気質調査委託

#### 2 調査概要

#### 2-1 調査目的

自動車排気ガスが主な原因である二酸化窒素濃度を住宅地や交差点で測定すると ともに、大気中の浮遊粒子状物質を調査して、公害行政の基礎資料とする。

#### 2-2 調査期間

#### (1)二酸化窒素

設置日: 令和7年2月18日(火) 回収日: 令和7年2月21日(金)

> ※ フィルターバッジの構造上、設置した時点で曝露が開始されるため、設置から回収までの トータル72時間を調査期間とした。

#### (2) 浮遊粒子状物質

設置日:令和7年2月17日(月)

調査期間: 令和7年2月18日(火)0時~令和7年2月20日(木)24時

撤収日:令和7年2月21日(金)

#### 2-3 調査地点

#### (1)二酸化窒素

調査地点は、住宅地域 31 地点、交差点・沿道地域 19 地点の計 50 地点で行った。 調査地点一覧表を表 1 に、調査地点図を図 1 にそれぞれ示した。

#### (2) 浮遊粒子状物質

調査地点は、武蔵小金井駅前交番、新小金井交番の2地点で行った。 調査地点一覧表を表2に、調査地点図を図1にそれぞれ示した。

表 1 調査地点一覧表(二酸化窒素)

住	宅地域	交差	点・沿道地域
調査地点番号	調査地点	調査地点番号	調査地点
住-01	総合体育館	道-01	茜屋橋交差点
住-02	桜町2-7	道-02	小金井橋交差点
住-03	桜町1-9	道-03	関野橋交差点
住-04	浴恩館	道-04	学芸大角交差点
住-05	貫井北町5-30	道-05	稲穂神社前交差点
住-06	本町3-1	道-06	本町二丁目交差点
住-07	市立緑小学校	道-07	貫井北町5-26
住-08	梶野町4-19	道-08	貫井北町4-1
住-09	梶野会館	道-10	小金井三小角交差点
住-10	貫井北町5-8	道-11	貫井トンネル南交差点
住-11	市立本町小学校	道-12	前原坂上交差点
住-12	緑町5-19	道-13	中町2-22
住-13	緑町1-5	道-14	前原坂下交差点
住-14	梶野町1-4	道-15	中町1-14
住-15	貫井南町3-8	道-16	東町四丁目西交差点
住-16	小金井市庁舎	道-17	東町1-44
住-17	中町3-22	道-18	南中西交差点
住-18	中町2-16	道-19	前原交番前交差点
住-19	市立東小学校	道-20	前原一丁目交差点
住-20	東町2-23		
住-21	貫井南町5-14		
住-22	貫井南センター		
住-23	市立前原小学校		
住-24	中町1-10		
住-25	貫井南町5-4		
住-26	市立南小学校		
住-27	都立武蔵野公園		
住-28	東町1-11		
住-29	東町1-22		
住-30	前原町4-4		
住-31	本町5-23		

表 2 調査地点一覧表 (浮遊粒子状物質)

調査地点	所在地	調査地点の概要
武蔵小金井駅前交番	本町 6-14-40	道路沿道
新小金井交番	東町 5-31-27	道路沿道

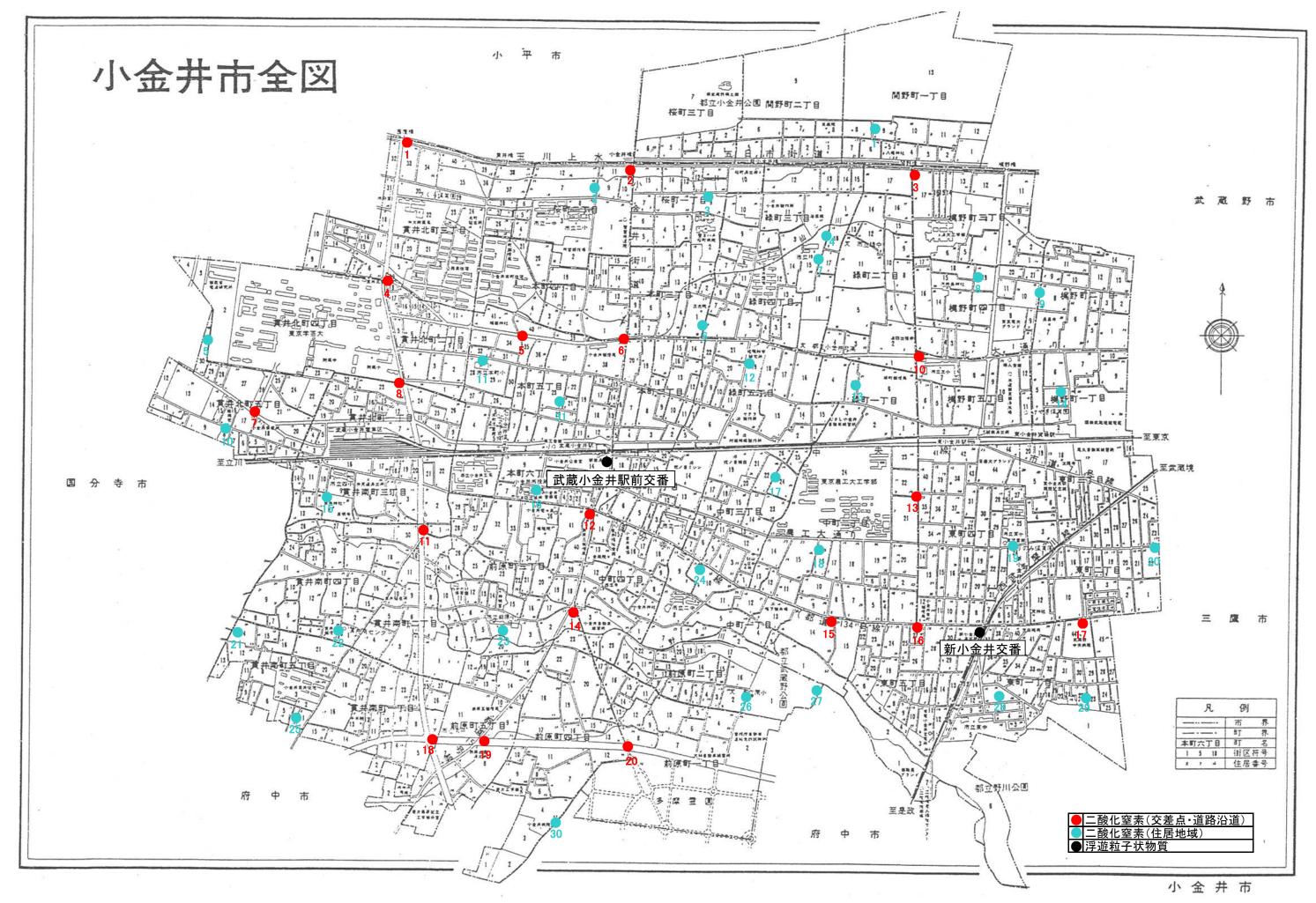


図 1 調査地点図

#### 2-4 調査方法

#### (1)二酸化窒素

簡易測定法による二酸化窒素の測定を行った。測定には東洋濾紙株式会社製のフィルターバッジ $NO_2$ を用いた。詳細を表3に示した。なお、この測定方法は公定法ではないが、多地点の同時測定を安価に行うことが可能であり、一般的に用いられる簡易な測定方法のひとつである。

#### (2)浮遊粒子状物質

ベータ線吸収法を用いた自動測定機による測定を行った。測定機器は紀本電子工業株式会社製の浮遊粒子状物質測定装置 (PM-711) を使用した。詳細を表3に示した。

表 3 測定機器等一覧

	二酸化窒素	浮遊粒子状物質
メーカー名	東洋濾紙株式会社	紀本電子工業株式会社
型式など	フィルターバッジ NO2	PM-711
測定原理	吸光光度法 (測定波長:545nm)	β線吸収方式 (JIS B 7954)
測定範囲	最低感度 66 ppb(1 時間暴	$0\sim 0.5/1/2/5 \text{mg/m}^3$
	露)	
測定精度	±30%以内(風速 0~4m/s、	±10μg/m³以内 (≦100μg/m³)
	湿度 40~80%)	±10%以内 (≧100μg/m³)
試料採取法など	パッシブサンプラーによる	ろ過式捕集(ふっ素樹脂製テー
	大気中暴露	プろ紙)
	(設計暴露時間は 24 時間以	分粒方法:サイクロン方式 (10 μ
	上1週間以下)	m以上カット)
		吸引流量:16.7L/min

#### 3. 調査結果

#### 3-1 二酸化窒素

#### (1)令和6年度測定結果

二酸化窒素の測定結果を添付資料 4-1 に示した。また、得られた測定結果を基に、 今年度の最大値、最小値、平均値を表 4 にまとめた。

全ての調査地点において、環境基準値\*1を下回っていた。

住宅地域については、最大値が「住-02 桜町 2-7」「住-15 貫井南町 3-8」「住-30 前原町 4-4」の 0.008 ppm、最小値が「住-27 都立武蔵野公園」の 0.005ppm であった。また、住宅地域 31 地点の平均値は 0.007ppm であった。

交差点・沿道地域については、最大値が「道-08 貫井北町 4-1」「道-12 前原坂上交差点」「道-18 南中西交差点」の 0.012ppm、最小値が「道-03 関野橋交差点」「道-13 中町 2-22」「道-15 中町 1-14」「道-16 東町四丁目西交差点」「道-17 東町 1-44」の 0.007ppm であった。また、交差点・沿道地域 19 地点の平均値は 0.009ppm であった。

表 4 二酸化窒素の測定結果 単位:ppm

	最大値	最小値	平均値
住宅地域	0.008	0.005	0.007
交差点・沿道地域	0.012	0.007	0.009

<sup>\*1 1</sup>時間値の1日平均値が0.04ppm から0.06ppm までのゾーン内、またはそれ以下であること。

#### (2) 市内濃度分布

得られた測定結果を基に、市内の二酸化窒素濃度を図2に示した。

主要道路の交差点に高い濃度の地点が多く、住宅地域では地点間で大きな差はみられなかった。

沿道から離れた住宅地域や公園の地点は低い濃度であった。

\*単位の見方:20ppb = 0.020ppm

#### (3)経年変化

平成5年度から今年度までの経年変化を図3および図4に示した。各年度の値は住宅地域31地点、交差点・沿道地域19地点の平均値、最大値、最小値をそれぞれ用いた。

今年度と昨年度を比較すると、住宅地域の平均値、最大値と交差点・沿道地域の 最小値は昨年度と同等で、住宅地域の最小値と交差点・沿道地域の平均値、最大値 において低くなっていた。平成5年度からの経年変化で見てみると変動はあるが、 値は低くなっている。

#### (4) 市内平均濃度分布

平成5年度から今年度までの測定結果の平均値を用いて、(2) と同様に市内の二酸化窒素濃度を図5に示した。

主要道路に高い濃度の地点が多く、五日市街道、新小金井街道、小金井街道、東 八道路では比較的高い濃度の地点が多かった。他の道路では主要道路に比べてやや 低めの濃度であった。また、主要道路が通っている市の西側では東側と比較すると 高い濃度の地点が多かった。

東大通りは交通量が少なく他の主要道路よりも低い濃度であった。また、沿道から離れた住宅地域や公園の地点も低い濃度であった。この傾向は常態化しているものと思われる。

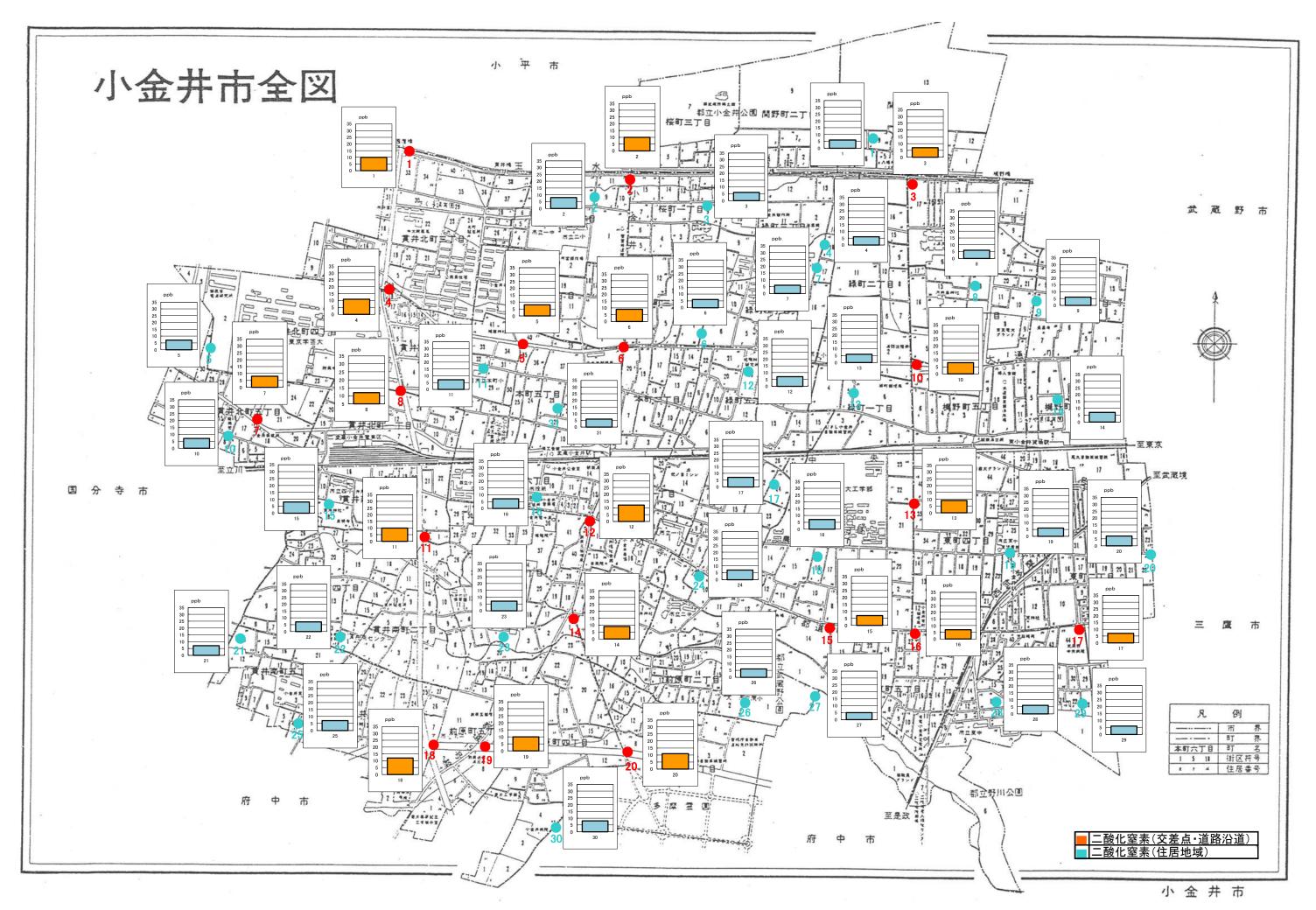


図 2 二酸化窒素調査結果図(令和6年度)

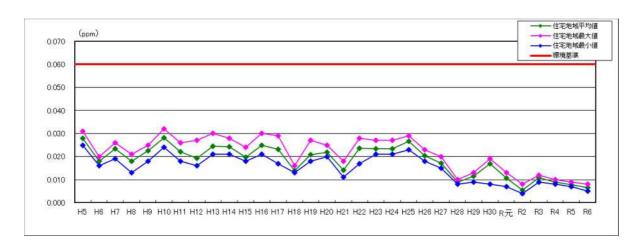


図3 二酸化窒素濃度の経年変化グラフ(住宅地域)

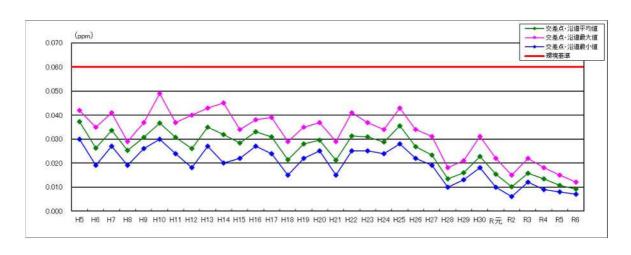


図4 二酸化窒素濃度の経年変化グラフ(交差点・沿道地域)

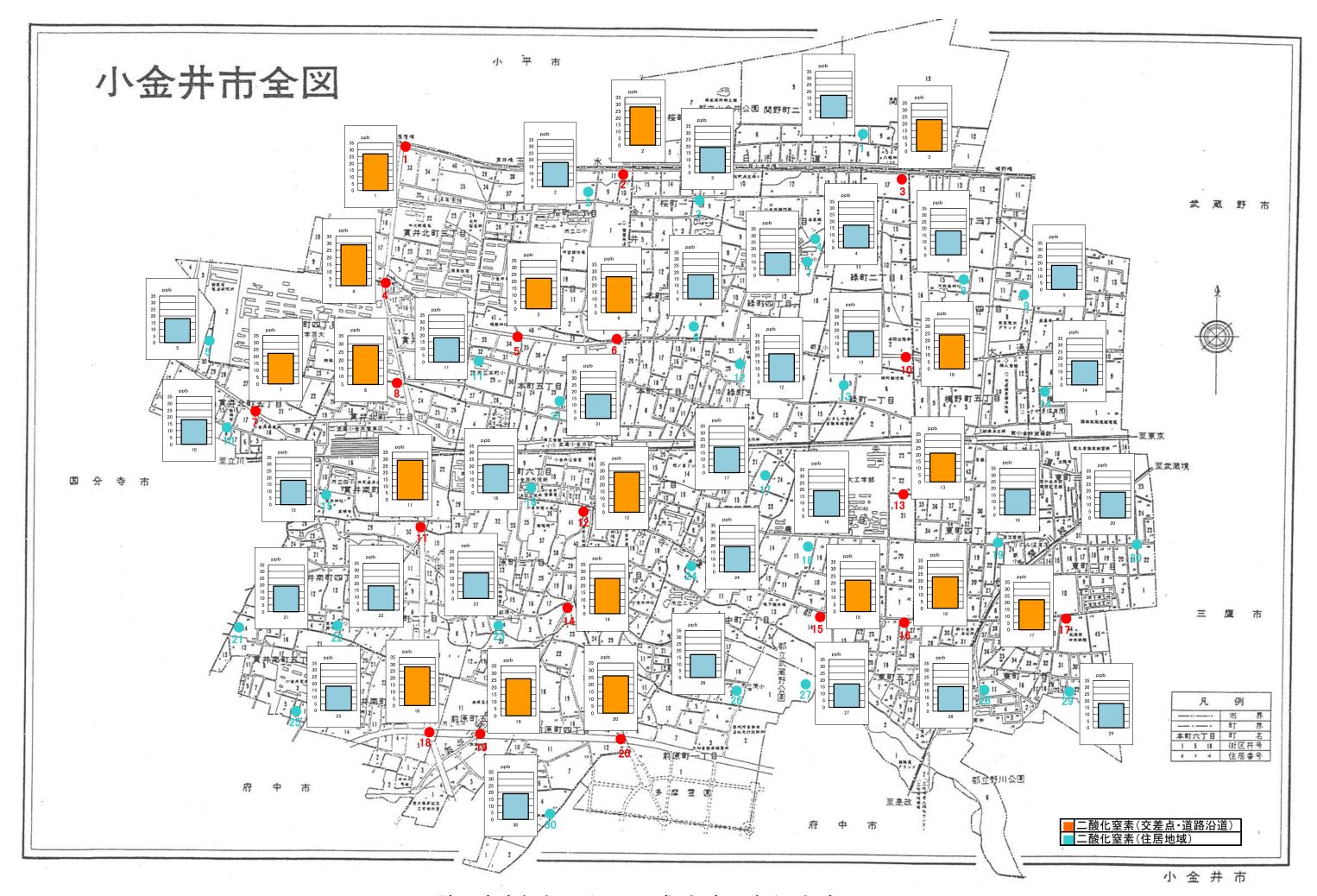


図 5 二酸化窒素経年平均図(平成5年度~令和6年度)

#### 3-2 浮遊粒子状物質

#### (1)令和6年度測定結果

浮遊粒子状物質の測定結果を添付資料 4-2 に示した。また、得られた測定結果を 基に、調査期間の平均値と最大値を表 5 にまとめた。

両地点において、3日間とも環境基準値\*2を下回っていた。

表 5 浮遊粒子状物質の測定結果

単位:mg/m<sup>3</sup>

那木川上方	0 🛘 10 🖂	0 8 10 8	0 8 00 8	3 日間	1時間値の
調査地点名	2月18日	2月19日	2月20日	平均値	最大値
武蔵小金井駅前交番	0.005	0.004	0.005	0.005	0.009
新小金井交番	0.005	0.005	0.005	0.005	0.011

<sup>\*2 1</sup>時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であること、かつ1時間値の最大値が0.20mg/m³以下であること。

#### (2)経時変化

得られた測定結果を基に、調査期間の濃度の経時変化をグラフにしたものを図 6 に示した。なお、比較として市と隣接する常時監視測定局(小金井市東町)のデータを併記した。

期間中の浮遊粒子状物質の濃度は、武蔵小金井駅前交番と新小金井交番で比較するとほぼ同等の値だった。

#### (3) 時間平均グラフ

得られた測定結果を基に、時間平均値をグラフにしたものを図7に示した。なお、 比較として市と隣接する常時監視測定局(小金井市東町)のデータを併記した(東 京都環境局大気汚染地図情報速報値より)。

小金井市東町(常監局)は、朝の通勤時間帯で高めの濃度を示した。武蔵小金井駅 前交番及び新小金井交番は、変動が少なかった。

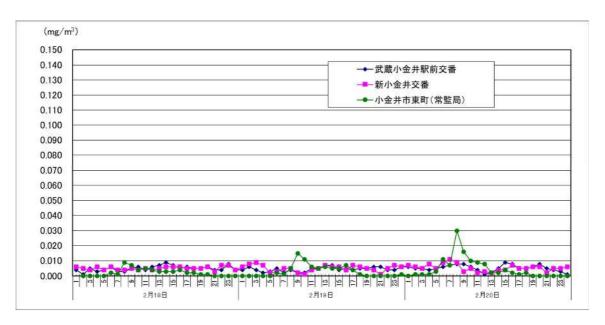


図 6 浮遊粒子状物質濃度の経時変化グラフ

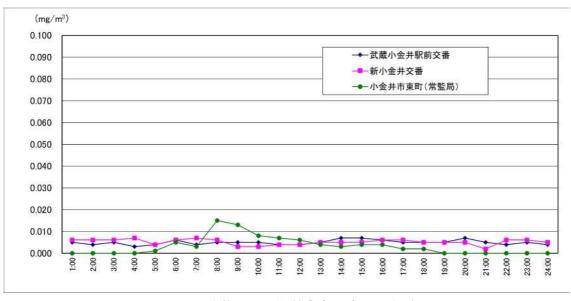


図7 浮遊粒子状物質濃度の時間平均グラフ

#### 3-3 調査期間中の気象条件

表 6 に、調査期間中の気象データを示した。気象データは、常時監視測定局のデータ、および気象庁アメダスのデータを引用した。

調査期間中の天候は晴、曇であり、降水量は 0.0mm であった。平均風速は 1.6~2.7m/s で、平均湿度は 28~34%、平均気温は 3.0~4.7℃であった。最多風向は 北であった。

月日		2月18日	2月19日	2月20日
		(火)	(水)	(木)
<b>士/元</b> ∗3	昼	晴後曇	快晴	晴
天候* <sup>3</sup> 	夜	晴一時曇	快晴	晴
降水量*4 (mn	1)	0.0	0.0	0.0
平均気温*5	(°C)	4. 7	3. 0	3.8
平均湿度*6	(%)	28	34	31
平均風速*6	(m/s)	2. 7	2. 3	1. 6
平均風向*6	•	北北西	北	北

表 6 調査期間中の気象

- 注)データは各項目について記載されている調査地点最寄りの観測点、測定局のデータを用いた。 詳細は以下の通り。
- \*3 天候は、気象庁アメダス東京観測点(千代田区北の丸公園)のデータを引用。昼は 6 時~18 時、夜は 18 時~翌日 6 時。
- \*4 降水量は、気象庁アメダス府中観測点(府中市幸町)のデータを引用。
- \*5 平均気温は、市内の常時監視測定局(小金井市東町)2/18~2/20気温データがほぼ欠測であった為、常時監視測定局(小平市小川町)のデータを引用。
- \*6 平均湿度、平均風速、平均風向は、市内の常時監視測定局(小金井市東町)のデータを引用。

## 4 添付資料

4-1	二酸化窒素データ14
4-2	浮遊粒子状物質データ17
4-3	環境基準について21
4-4	二酸化窒素と浮遊粒子状物質について24

4-1 二酸化窒素データ

二酸化窒素測定結果【住宅地域】

																		1														東	単位: ppm
相向	調查地点					1		l ⊨		-	-	L	H	-	<b> </b> -	H	粉	l F	-	H		<b> </b> -	H	H	H	H	-	i	i				冬季平均
神		H2	-	_	_	_		_	H12	+	-	H15	-+	- 1	-	-		_	-		ŀ			-	_	-	-		R3	R4		+	
(年-01)	総合体育館	0.025	0.017	0.022	0.016	0.018	0.024	0.018	0.018	0.024	0.022	0.018 0	0.022 0	0.020	0.013 0.	0.018 0.0	0.020 0.0	0.014 0.0	0.023 0.021	21 0.022	22 0.024	94 0.018	8 0.015	5 0.008	8 0.009	0.016	0.009	0.004	0.009	0.008	0.007	0.006	0.017
年-05	松町2-7	0.026	0.018	0.023	0.018	0.021	0.027	0.021	0.018	0.025	0.024	0.020 0	0.025 0	0.022 0.	0.014 0.	0.021 0.0	0.024 0.0	0.015 0.0	0.023 0.023	23 0.022	22 0.027	27 0.020	0 0.016	900.0	9 0.011	1 0.017	0.010	0.005	0.012	0.010	0.009	800.0	0.018
年-03	桜町1-9	0.028	0.019	0.025	0.019	0.023	0.028	0.023	0.018	0.026	0.025	0.020 0	0.026 0	0.022 0.	0.015 0.	0.021 0.0	0.020 0.0	0.015 0.0	0.025 0.023	23 0.024	24 0.029	0.020	0 0.017	00:00	9 0.011	0.019	0.011	0.006	0.011	0.010	0.007	900'0	0.019
住-04	浴恩館		810.0	0.023	0.016	0.021	0.025	0.019	0.017	0.022	0.022	0.019	0.024 0	0.019 0.	0.014 0.	0.020 0.0	0.022 0.0	0.014 0.0	0.022 0.022	22 0.022	22 0.025	25 0.020	0 0.016	900.0	8 0.011	0.016	0.010	0.005	0.010	0.009	0.007	90000	0.017
(±-05	貫井北町5-30	0.027	0.017	-	0.018	0.022	0.028	0.020	0.018	0.023	0.022	0.020 0	0.025 0	0.028 0.	0.013 0.	0.024 0.0	0.022 0.0	0.013 0.0	0.022 0.023	23 0.025	25 0.027	0.020	0 0.016	900.0	9 0.012	910.0	0.010	0.008	0.011	0.008	0.007	0.007	0.018
90-爭	本町3-1	0.029		久測* 2	0.020	0.024	0.030	0.023	0.017	0.025	0.024	0.019 0	0.024	<b>火測</b> 0.	0.015 0.	0.022 0.0	0.022 0.0	0.018 0.0	0.017 0.026	26 0.025	25 0.029	0.020	0.017	0.009	9 0.011	0.019	0.011	0.005	0.010	600'0	0.008	900.0	0.018
年-07	市立緑小学校	0.027	0.018	-	0.017	0.022	0.028	0.021	0.016	0.024	0.023	0.019 0	0.024 0	0.020 0.	0.014 0.	0.019 0.0	0.021 0.0	0.014 0.0	0.023 0.024	24 欠測	测 0.024	24 0.018	8 0.016	600.0	9 0.010	0.017	0.010	0.004	0.011	0.008	0.008	90000	0.017
(∓-08	梶野町4-19	0.027	810.0	0.024	0.019	0.022	0.029	0.022	0.018	0.023	0.024	0.019 0	0.026 0	0.023 0.	0.013 0.	0.020 0.0	0.021 0.0	0.014 0.0	0.024 0.023	23 0.021	21 0.026	0.020	0 0.016	800.0	8 0.012	2 0.017	0.010	0.004	0.011	0.008	0.008	90000	0.018
(∓-09	梶野会館	0.027	0.019	0.022	0.016	0.022	0.027	0.023	0.017	0.027	0.023	0.019 0	0.025 0	0.021 0.	0.013 0.	0.020 0.0	0.021 0.0	0.014 0.0	0.025 0.023	23 0.022	22 0.026	96 0.020	0 0.017	0.009	0.011	0.018	0.010	0.005	0.009	0.008	0.007	90000	0.018
年-10	貫井北町5-8	0.029	0.019	0.023	0.018	0.024	不検出	0.019	0.020	0.026	0.025	0.023 0	0.025 0	0.025 0.	0.013 0.	0.020 0.0	0.022 0.0	0.014 0.0	0.021 0.024	24 0.024	24 0.025	25 0.022	2 0.019	010.0	0.013	800.0	0.011	0.006	0.012	0.009	0.008	0.007	0.018
住-11	市立本町小学校	0.028	0.018	0.023	0.013	0.023	0.028	0.018	0.018	0.024	0.024	0.020 0	0.025 0	0.023 0.	0.014 0.	0.020 0.0	0.022 0.0	0.014 0.0	0.023 0.021	21 0.021	0.026	0.020	0 0.016	900.0	9 0.011	1 0.017	0.011	0.006	0.011	0.010	0.007	0.007	0.018
任-12	綠町5-19	0.031	0.020	0.026	0.021	0.025	0.031	0.021	0.022	0.028	0.027	0.022 0	0.029 0	0.027 0.	0.016 0.	0.027 0.0	0.024 0.0	0.017 0.0	0.027 0.027	27 0.026	26 0.028	88 0.023	3 0.019	800.0	8 0.011	0.019	0.013	0.006	0.011	0.010	0.009	0.007	0.021
(生-13)	綠町1-5	0.029	810.0	0.024	0.019	0.022	0.029	0.025	0.023	0.023	0.025	0.020 0	0.025 0	0.022 0.	0.014 0.	0.021 0.0	0.022 0.0	0.015 0.0	0.025 欠測	测 0.027	27 0.028	28 0.020	0.018	8 0.008	8 0.011	0.019	0.011	0.005	0.010	0.009	0.008	90000	0.019
住-14	梶野町1-4	0.028	0.017	0.022	0.018	0.022	0.026	0.026	0.018	0.023	0.023	0.018	0.025 0	0.021 0.	0.013 0.0	0.020 0.0	0.021 0.0	0.014 0.0	0.025 0.023	23 0.022	22 0.026	26 0.020	0 0.018	8 0.008	8 0.011	0.019	0.012	0.005	0.011	800.0	0.008	0.007	0.018
住-15	貴井南町3-8	0.028	0.018	0.024	0.019	0.022	0.028	0.021	0.019	0.025	0.021	0.021 0	0.025 0	0.017 0.	0.014 0.	0.021 0.0	0.021 0.0	0.013 0.0	0.023 0.022	22 0.024	24 0.026	96 0.020	0 0.017	00:00 2	9 0.012	910.0	0.007	0.005	0.011	0.009	0.007	8000	0.018
年-16	小金井市庁舎	0:030	0.020	0.026	0.021	0.024	0.032	0.025	0.027	0:030	0.028	0.022 0	0.030	0.028 0.	0.015 0.	0.025 0.0	0.025 0.0	0.016 0.0	0.028 0.025	25 0.025	25 0.028	28 0.022	2 0.018	8 0.009	9 0.012	910:0	0.012	0.005	0.012	0.010	0.008	0.007	0.021
住-17	中町3-22	0.027	0.019	0.024	0.019	0.025	0.030	0.023	0.019	0.024	0.024	0.018 0	0.027 0	0.024 0.	0.014 0.	0.020 0.0	0.023 0.0	0.013 0.0	0.025 0.024	24 0.023	23 0.028	0.020	0 0.019	0.010	0.012	810.0	0.011	0.006	0.011	0.009	0.008	0.007	0.019
年-18	中町2-16	0.028	0.017	0.024	0.016	0.023	0.028	0.022	0.020	0.023	0.025	0.018 0	0.024 0	0.025 0.	0.013 0.	0.020 0.0	0.021 0.0	0.015 0.0	0.024 0.024	24 0.024	24 0.028	120.021	1 0.019	600.0 6	9 0.012	9 0.017	0.011	0.005	0.012	0.010	0.008	0.007	0.019
年-19	市立東小学校	0.027	810.0	0.025	0.020	0.022	0.030	0.024	0.021	0.026	0.025	0.019 0	0.026 0	0.022 0.	0.014 0.	0.021 0.0	0.021 0.0	0.014 0.0	0.024 0.023	23 0.025	25 0.028	8 0.020	0 0.019	600.0	0.011	0.018	0.010	0.006	0.011	600.0	0.007	90000	0.019
(±-20	東町2-23	0.028	0.019	0.024	欠測	0.023	0.029	0.023	0.019	0.024	0.025	0.020 0	0.027 0	0.023 0.	0.015 0.	0.021 0.0	0.023 0.0	0.014 0.0	0.025 0.025	25 0.023	23 0.027	0.020	0 欠測	0.009	9 0.013	3 0.018	3 0.012	0.006	0.012	0.008	0.009	0.007	0.019
(±-21	貫井南町5-14	0.029	0.018	0.024	0.021	0.023	0.028	0.022	0.021	0.025	0.026	0.019 0	0.026 0	0.026 0.	0.013 0.	0.021 0.0	0.022 0.0	0.014 0.0	0.025 0.025	25 0.024	24 0.026	26 0.022	2 0.017	0.010	0.012	0.018	0.010	0.006	0.012	0.009	0.008	0.007	0.019
Œ-25	貫井南センター	0.027	0.016	0.025	0.017	0.021	0.028	0.025	0.020	0.025	0.025	0.019 0	0.024 0	0.024 0.	0.014 0.	0.021 0.0	0.023 0.0	0.014 0.0	0.019 0.024	24 0.024	24 0.026	120.021	1 0.016	900.00	9 0.012	910:0	0.010	0.007	0.012	0.009	0.008	0.007	0.018
(走-23	市立前原小学校	0.031	0.019	0.024	欠測	0.023	欠測	0.023	0.021	0.023	0.025	0.020 0	0.022 0	0.024 0.	0.016 0.0	0.021 0.0	0.023 0.0	0.013 0.0	0.026 0.025	25 0.025	25 0.029	9 0.022	2 0.018	8 0.008	3 0.012	9 0.017	0.010	0.007	0.012	0.010	0.009	0.007	0.019
住-24	中町1-10	0.029	0.018	0.022	0.019	0.024	0.029	0.024	0.024	0.024	0.025	0.021 0	0.024	0.029 0.	0.014 0.	0.020 0.0	0.023 0.0	0.014 0.0	0.026 0.026	26 0.026	26 0.026	98 0.022	0.020	0.010	0.013	910.018	0.010	0.007	0.012	600.0	0.009	0.007	0.019
住-25	貫井南町5-4	0.028	0.017	0.025	0.019	0.022	0.028	0.023	0.020	0.026	0.025	0.019 0	0.026	<b>火測</b> 0.	0.014 0.	0.021 0.0	0.022 0.0	0.013 0.0	0.023 0.023	23 0.024	24 0.026	26 0.020	0.017	7 0.009	0.013	3 0.017	0.010	0.006	0.011	600.0	0.007	0.007	0.018
年-26	市立南小学校	0.026	/ 公測	0.022	0.018	/ 公測	0.026	0.022	0.017	0.021	0.024	0.019 0	0.024 0	0.023 0.	0.014 0.	0.020 0.0	0.021 0.0	0.013 0.0	0.021 0.022	22 0.022	22 0.027	27 0.020	0 0.016	900.00	9 0.012	0.017	0.010	0.005	600.0	0.008	0.007	900.0	0.017
年-27	都立武藏野公園	0.027	0.018	0.021	0.015	0.023	0.026	0.021	0.017	0.022	0.021	0.019	0.021 0	0.021 0.	0.013 0.	0.018 0.0	0.021 0.0	0.011 0.0	0.021 0.023	23 0.021	21 0.023	23 0.018	8 0.016	900.0	9 0.010	0.012	0.010	0.005	0.010	0.008	0.007	0.005	0.017
年-28	東町1-11	0.028	0.017	0.022	0.016	0.024	0.026	0.021	0.021	0.025	0.024	0.019 0	0.023 0	0.022 0.	0.015 0.	0.020 0.0	0.021 0.0	0.013 0.0	0.023 0.024	24 0.022	22 0.027	120.021	1 0.015	0.009	9 0.011	0.013	0.012	0.004	0.011	0.008	0.008	90000	0.018
年-29	東町1-22	0.026	欠測	0.019	0.015	0.022	0.026	0.023	0.018	0.025	0.023	0.020 0	0.025 0	0.022 0.	0.013 0.	0.020 0.0	0.021 0.0	0.014 0.0	0.023 0.021	21 0.022	22 0.028	88 0.019	9 0.017	00:00	9 0.012	910:0	0.011	0.005	0.011	800.0	0.008	9000	0.018
佳-30	前原町4-4	0.029	0.017	0.023	0.019	0.023	0.031	0.024	0.019	0.024	0.025	0.021 0	0.023 0	0.026 0.	0.014 0.	0.020 0.0	0.021 0.0	0.014 0.0	0.026 0.023	23 0.023	23 0.029	0.022	2 0.019	600.0 6	9 0.012	910.0	0.012	0.007	0.011	0.008	0.009	800.0	0.019
佳-31	本町5-23	0.028	0.018	0.025	0.017	0.023	<b>火測</b>	0.022	0.018	0.025	0.025	0.024 0	0.025 0	0.023 0.	0.013	<b>火遡</b> 0.0	0.023 0.0	0.016 0.0	0.025 0.022	22 0.023	23 0.025	25 0.020	0.016	0.010	0.012	0.019	0.011	0.006	0.011	0.010	800.0	9000	0.018
常眠局*3	東町11-7-19	1	1	I	1	1	I	I	ı	1	I	1	1	1	I	- 0.	0.029 0.0	0.018 0.0	0.018 0.021	21 0.027	27 0.031	31 0.018	8 0.017	7 0.011	0.018		I	I	I	I	0.008	0.008	ı
41	任宅地域平均値	0.028	0.018	0.023	0.018	0.023	0.028	0.022	0.019	0.025	0.024	0.020	0.025	0.023 0	0.014 0	0.021 0.	0.022 0.0	0.014 0.	0.024 0.023	0.023	0.027	27 0.020	0.017	7 0.009	9 0.012	2 0.017	7 0.011	0.006	0.011	600'0	800.0	0.007	0.018
41	住宅地域最大値	0.031	0.020	0.026	0.021	0.025	0.032	0.026	0.027	0.030	0.028	0.024	0.030		0.016 0		0.025 0.0	0.018 0.	0.028 0.027	720 0.027	0.029	29 0.023	23 0.020		0 0.013	3 0.019			0.012	0.010		0.008	0.021
4	住宅地域最小値	0.025	0.016	0.019	0.013	0.018	0.024	0.018	0.016	0.021	0.021	810	0.021	0.017 0	0.013 0	0.018 0.	0.020 0.0	0.011 0.	0.017 0.0	0.021 0.0	0.021 0.023	23 0.018	18 0.015	5 0.008	8 0.009	90.00	8 0.007	0.004	0.009	0.008	0.007	0.005	0.017
*1 4改] *2 4改] *3 4改]	中政の任何度では「春州教育が行われている。 野政集団の任任のは、市立東 47学校で表演した。 方式、カインの前に非知義を第二十年の第二十年の第二十年の第二十年の前には、19年1日の19年の日本の前に同じている。19年1日の日本の日本の日本の前には、19年1日のアナントで、19年1日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	ix 行われた ix 小かない i 当所 にのこ ii まんとだし	いる。 米橋した。 データ。 in	· 平成29年	度までは、	小金井市2	4町測定	司 (本町6	-6-3) ,	令和5年息	ぎから小金	2井市東町	T測定局()	+ 市東町測定局 (東町1-7-19) のデータを引用	9)のデー	- タを引用。	a									凡例			:最大值:最小值				
6	しい固は干で固立すい。	H C V V v v v	0.44.																														

-15-

二酸化窒素測定結果【交差点・沿道地域】

W. : ppm	冬季平均	0.027	0.028	0.023	0.029	0.022	0.026	0.022	0.029	0.024	0.029	0.029	0.021	0.025	0.022	0.023	0.022	0.028	0.026	0.026	0.025	0.029	0.021
単位	R6	0.010	0.010	0.007	0.011	800.0	600.0	800.0	0.012	800.0	0.010	0.012	0.007	60000	0.007	0.007	0.007	0.012	0.010	0.011	600.0	0.012	0.007
	R5	0.010	0.012	600.0	0.014	600.0	0.010	0.008	0.012	0.010	久遡	0.015	800.0	0.011	600.0	600.0	800.0	0.014	0.012	0.013	0.011	0.015	800.0
	R4	0.018	0.014	0.012	0.014	0.011	0.012	0.010	0.015	0.011	0.017	0.017	0.010	0.014	0.011	600.0	0.010	0.018	0.016	0.015	0.013	0.018	600.0
	R3	0.014	0.017	0.014	0.017	0.012	0.014	0.014	0.018	0.013	0.020	0.020	0.013	0.016	0.013	0.013	0.014	0.022	0.017	0.018	0.016	0.022	0.012
	R2	0.011	0.013	0.008	0.015	0.006	0.010	0.008	0.013	0.009	0.012	0.012	0.007	0.009	0.008	0.007	0.007	0.015	0.012	0.012	0.010	0.015	900.0
	RIE	0.016	0.017	0.012	0.020	0.012	0.014	0.010	0.022	0.015	0.017	0.020	0.014	0.014	0.013	0.013	0.013	0.020	0.013	0.016	0.015	0.022	0.010
	H30	0.024	0.026	0.021	0.024	0.019	0.023	0.022	0.031	0.022	0.023	0.027	0.019	0.022	0.018	0.018	0.019	0.027	0.024	0.023	0.023	0.031	0.018
	H29	0.016	0.018	0.014	0.020	0.014	0.016	0.015	0.019	0.015	0.017	0.017	0.013	0.016	0.013	0.014	0.013	0.021	0.016	0.016	0.016	0.021	0.013
	H28	0.015	0.015	0.011	0.018	0.012	0.014	0.010	0.018	0.013	0.013	0.016	0.011	0.012	0.011	0.011	0.011	0.017	0.012	0.014	0.013	0.018	0.010
	H27	0.028	0.024	0.020	0.025	0.019	0.024	0.020	0.026	0.021	0.028	0.027	0.019	0.023	0.021	0.021	0.020	0.031	0.023	0.024	0.023	0.031	0.019
	H26	0.034	0.030	0.024	0.026	0.023	0.027	0.024	0.031	0.022	0.032	0.031	0.023	0.027	0.022	0.025	0.024	0.029	0.029	0.028	0.027	0.034	0.022
	H25	0.042	0.040	0.035	0.035	0.034	0.030	0.038	0.032	0.038	0.032	0.040	0.043	0.031	0.037	0.028	0.030	0.034	0.041	0.034	0.035	0.043	0.028
	H24	0.028	0.028	0.026	0.030	0.027	0.029	0.027	0.034	0.027	0.030	0.034	0.029	0.028	0.024	0.028	0.027	0.033	0.030	0.028	0.029	0.034	0.024
	H23	0.037	0.035	0.029	0.033	0.029	0.031	0.027	0.037	0.027	0.035	0.035	0.025	0.031	0.027	0.028	0.027	0.035	0.027	0.031	0.031	0.037	0.025
	H22	0.031	0.032	0.029	0.035	0.028	0.032	0.027	0.041	0.030	0.036	0.038	0.026	0.027	0.027	0.026	0.025	0.036	0.035	0.034	0.031	0.041	0.025
· *	H21	0.023	0.025	0.018	0.028	0.018	0.022	0.016	0.029	0.018	0.026	0.026	0.015	0.020	0.016	0.016	0.017	0.026	0.021	0.022	0.021	0.029	0.015
14.3	H20	0.031	0.033	0.028	0.037	0.027	0.029	0.025	0.035	0.027	0.032	0.032	0.025	0.028	0.025	0.026	0.027	0.035	0:030	0.030	0.030	0.037	0.025
	H19	0.031	0.035	0.028	0.034	久測	0.028	0.025	0.027	0.026	0.032	0.032	0.022	0.027	0.023	0.023	0.023	0.033	0.028	0.027	0.028	0.035	0.022
	H18	0.022	0.025	0.018	0.029	0.017	0.022	0.015	0.026	0.019	0.029	0.023	0.016	0.019	0.018	0.017	0.017	0.029	0.020	0.024	0.021	0.029	0.015
	H17	0.033	0.032	0.026	0.037	0.027	0.034	0.027	0.034	0.026	0.036	欠測	0.024	0.033	0.026	0.031	0.026	欠測	0.034	0.039	0.031	0.039	0.024
	H16	0.034	0.038	0.030	0.035	0.033	0.033	0.029	0.035	0.030	0.036	0.038	0.027	0.031	0.029	0.034	0.031	0.037	0.032	0.034	0.033	0.038	0.027
	H15	0.029	久遡	0.025	0.034	0.023	0.030	0.030	0.034	0.025	0.029	0.032	0.022	0.028	0.026	0.024	0.025	0.034	0.029	0.031	0.028	0.034	0.022
	H14	0.034	0.038	0.020	0.033	0.024	0.030	0.030	0.034	0.033	0.045	0.040	欠測	0.032	0.027	0.030	0.029	0.029	0.035	0.029	0.032	0.045	0.020
	H13	0.037	0.041	0.032	0.039	0.027	0.037	0.034	0.043	0.035	0.040	0.036	0.027	0.031	0.032	0.031	0.033	0.041	0.035	0.035	0.035	0.043	0.027
	H12	0.031	0.030	0.025	0.027	0.023	0.029	0.018	0.020	0.024	0.031	0.040	0.021	0.026	0.021	0.025	0.022	0.030	0.026	0.025	0.026	0.040	0.018
	HI1	欠測	0.034	0.028	0.037	0.025	0.031	0.033	0.034	0.035	0.037	0.033	0.024	0:030	0.029	0.028	0.025	0.030	0:030	0.031	0.031	0.037	0.024
	H10	0.041	0.039	0.035	0.035	0.033	0.049	0.030	0.038	0.038	0.038	0.042	0.031	0.035	0.036	0.035	0.033	0.034	0.044	0.033	0.037	0.049	0.030
	Н9	0.035	0.034	0.031	0.037	0.028	0.031	0.026	0.034	0.028	0.037	0.034	0.026	0.027	0.029	0.029	0.028	0.031	0.029	0.031	0.031	0.037	0.026
	H8	0.025	0.027	0.026	0.029	0.021	0.028	0.025	0.028	0.025	0.026	0.024	0.019	0.027	0.024	0.026	0.021	0.023	0.027	0.029	0.025	0.029	0.019
	H7	0.034	0.035	0.033	0.040	0.027	0.041	0:030	0.039	0.034	0.038	980.0	0:030	0.033	0:030	0.031	0.029	0.031	0.033	0.035	0.034	0.041	720.0
	He	0.029	0.030	0.026	0.032	0.019	0.035	0.023	0.030	0.024	0.029	0.030	0.019	0.030	0.020	0.023	0.021	0.026	0.025	0.027	0.026	0.035	0.019
	H2	0.040	0.038	0.039	0.042	0.032	0.041	0.035	0.042	0.034	0.042	0.039	0:030	0.042	0.032	980.0	0.032	980.0	0.038	0.039	0.037	0.042	0.030
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	國海地点	屋橋交差点	小金井橋交差点	関野橋交差点	学芸大角交差点	縮穗神社前交差点	本町二丁目交差点	貫井北町5-26	貫井北町4-1	小金井三小角交差点	貫井トンネル南交差点	前原坂上交差点	中町2-22	前原坂下交差点	中町1-14	東町四丁目西交差点	東町1-44	南中西交差点	前原交番前交差点	前原一丁目交差点	交差点・沿道平均値	交差点・沿道最大値	交差点・沿道最小値
1	中	道-01 茜唇	道-02 小金	道-03 関重	道-04 学芸	道-05 稲穣	頭-06 本B	道-07 貫	道-08 貫	道-10 小金	道-11 貫	道-12 前馬	道-13 中間	道-14 前馬	道-15 中間	道-16 東町	道-17 東町	道-18 南中	道-19 前馬	道-20 前馬	交差点	交差点	交差点
- 4	超	擅	洄	捶	洄	捯	擅	捶	擅	擅	擅	擅	擅	擅	擅	擅	擅	擅	擅	擅			

4-2 浮遊粒子状物質データ

## 浮遊粒子状物質測定結果

調査期間:令和7年2月18日(火)~2月20日(木)

調査地点:武蔵小金井駅前交番 単位:mg/m³

調	*金廾駅削	父						位:mg/m n
日時	2/18	2/19	2/20	最小値	最大値	平均値	測定数	標準偏差
0:00 ~ 1:00	0.004	0.004	0.006	0.004	0.006	0.005	3	0.001
$1:00 \sim 2:00$	0.001	0.006	0.005	0.001	0.006	0.004	3	0.003
2:00 ~ 3:00	0.005	0.004	0.005	0.004	0.005	0.005	3	0.001
$3:00 \sim 4:00$	0.003	0.002	0.004	0.002	0.004	0.003	3	0.001
4:00 ~ 5:00	0.004	0.003	0.005	0.003	0.005	0.004	3	0.001
$5:00 \sim 6:00$	0.006	0.005	0.006	0.005	0.006	0.006	3	0.001
$6:00 \sim 7:00$	0.003	0.002	0.007	0.002	0.007	0.004	3	0.003
7:00 ~ 8:00	0.003	0.004	0.008	0.003	0.008	0.005	3	0.003
8:00 ~ 9:00	0.005	0.002	0.008	0.002	0.008	0.005	3	0.003
9:00 ~ 10:00	0.006	0.002	0.006	0.002	0.006	0.005	3	0.002
10:00 ~ 11:00	0.004	0.005	0.004	0.004	0.005	0.004	3	0.001
$11:00 \sim 12:00$	0.006	0.005	0.001	0.001	0.006	0.004	3	0.003
12:00 ~ 13:00	0.007	0.007	0.002	0.002	0.007	0.005	3	0.003
$13:00 \sim 14:00$	0.009	0.007	0.005	0.005	0.009	0.007	3	0.002
$14:00 \sim 15:00$	0.007	0.004	0.009	0.004	0.009	0.007	3	0.003
$15:00 \sim 16:00$	0.005	0.005	0.008	0.005	0.008	0.006	3	0.002
$16:00 \sim 17:00$	0.006	0.004	0.005	0.004	0.006	0.005	3	0.001
$17:00 \sim 18:00$	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	3	0.000
$18:00 \sim 19:00$	0.005	0.005	0.006	0.005	0.006	0.005	3	0.001
$19:00 \sim 20:00$	0.006	0.006	0.008	0.006	0.008	0.007	3	0.001
20:00 ~ 21:00	0.004	0.006	0.005	0.004	0.006	0.005	3	0.001
21:00 ~ 22:00	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	3	0.000
$22:00 \sim 23:00$	0.008	0.004	0.003	0.003	0.008	0.005	3	0.003
$23:00 \sim 24:00$	0.004	0.006	0.001	0.001	0.006	0.004	3	0.003
最小値	0.001	0.002	0.001	0.001				
最大値	0.009	0.007	0.009		0.009			
平均値	0.005	0.004	0.005			0.005		
測定数	24	24	24				72	
標準偏差	0.002	0.002	0.002					0.002
無滞与光しず五	* I L / L > > ~	う ー カ カ ナ	たさ ぶん 声く	^ · · · · · ·				

標準偏差とは平均値からのデータの散らばり度合いを表す。

## 浮遊粒子状物質測定結果

調査期間:令和7年2月18日(火)~2月20日(木)

調査地点:新小金井交番 単位:mg/m³

調宜地点:新小金	2 开父鱼							位:mg/m°
日時	2/18	2/19	2/20	最小値	最大値	平均値	測定数	標準偏差
0:00 ~ 1:00	0.006	0.006	0.007	0.006	0.007	0.006	3	0.001
1:00 ~ 2:00	0.005	0.008	0.006	0.005	0.008	0.006	3	0.002
2:00 ~ 3:00	0.004	0.009	0.005	0.004	0.009	0.006	3	0.003
3:00 ~ 4:00	0.006	0.007	0.008	0.006	0.008	0.007	3	0.001
4:00 ~ 5:00	0.004	0.002	0.005	0.002	0.005	0.004	3	0.002
$5:00 \sim 6:00$	0.006	0.003	0.009	0.003	0.009	0.006	3	0.003
$6:00 \sim 7:00$	0.004	0.005	0.011	0.004	0.011	0.007	3	0.004
7:00 ~ 8:00	0.004	0.005	0.009	0.004	0.009	0.006	3	0.003
8:00 ~ 9:00	0.005	0.002	0.003	0.002	0.005	0.003	3	0.002
9:00 ~ 10:00	0.004	0.001	0.005	0.001	0.005	0.003	3	0.002
10:00 ~ 11:00	0.005	0.004	0.002	0.002	0.005	0.004	3	0.002
11:00 ~ 12:00	0.004	0.005	0.003	0.003	0.005	0.004	3	0.001
12:00 ~ 13:00	0.005	0.007	0.002	0.002	0.007	0.005	3	0.003
$13:00 \sim 14:00$	0.006	0.006	0.004	0.004	0.006	0.005	3	0.001
$14:00 \sim 15:00$	0.006	0.006	0.004	0.004	0.006	0.005	3	0.001
$15:00 \sim 16:00$	0.006	0.004	0.007	0.004	0.007	0.006	3	0.002
$16:00 \sim 17:00$	0.005	0.007	0.005	0.005	0.007	0.006	3	0.001
$17:00 \sim 18:00$	0.005	0.006	0.005	0.005	0.006	0.005	3	0.001
$18:00 \sim 19:00$	0.005	0.005	0.006	0.005	0.006	0.005	3	0.001
$19:00 \sim 20:00$	0.006	0.004	0.006	0.004	0.006	0.005	3	0.001
20:00 ~ 21:00	0.003	0.001	0.002	0.001	0.003	0.002	3	0.001
21:00 ~ 22:00	0.007	0.005	0.005	0.005	0.007	0.006	3	0.001
$22:00 \sim 23:00$	0.007	0.007	0.005	0.005	0.007	0.006	3	0.001
$23:00 \sim 24:00$	0.004	0.006	0.006	0.004	0.006	0.005	3	0.001
最小値	0.003	0.001	0.002	0.001				
最大値	0.007	0.009	0.011		0.011			
平均値	0.005	0.005	0.005			0.005		
測定数	24	24	24				72	
標準偏差	0.001	0.002	0.002					0.002
無滞与光しず五	- 17 . 14 - 3 - 3	1	ねさっぷん 声フ	A				

標準偏差とは平均値からのデータの散らばり度合いを表す。

## 浮遊粒子状物質データ(参考)

調査期間:令和7年2月18日(火)~2月20日(木) 地点名 小金井市東町(常監局)

単位:mg/m³

	中市東町(常	宮監局)						位:mg/m³
日時	2/18	2/19	2/20	最小値	最大値	平均値	測定数	標準偏差
0:00 ~ 1:00	_	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2	0.000
$1:00 \sim 2:00$	0.000	0.000	0.001	0.000	0.001	0.000	3	0.001
2:00 ~ 3:00	0.000	0.000	0.001	0.000	0.001	0.000	3	0.001
$3:00 \sim 4:00$	0.000	0.000	0.001	0.000	0.001	0.000	3	0.001
$4:00 \sim 5:00$	0.000	0.000	0.003	0.000	0.003	0.001	3	0.002
$5:00 \sim 6:00$	0.002	0.002	0.011	0.002	0.011	0.005	3	0.005
$6:00 \sim 7:00$	0.001	0.001	0.007	0.001	0.007	0.003	3	0.003
$7:00 \sim 8:00$	0.009	0.005	0.030	0.005	0.030	0.015	3	0.013
8:00 ~ 9:00	0.007	0.015	0.016	0.007	0.016	0.013	3	0.005
9:00 ~ 10:00	0.004	0.011	0.010	0.004	0.011	0.008	3	0.004
10:00 ~ 11:00	0.005	0.006	0.009	0.005	0.009	0.007	3	0.002
11:00 ~ 12:00	0.004	0.005	0.008	0.004	0.008	0.006	3	0.002
12:00 ~ 13:00	0.003	0.006	0.002	0.002	0.006	0.004	3	0.002
$13:00 \sim 14:00$	0.003	0.005	0.002	0.002	0.005	0.003	3	0.002
$14:00 \sim 15:00$	0.003	0.005	0.004	0.003	0.005	0.004	3	0.001
$15:00 \sim 16:00$	0.004	0.007	0.002	0.002	0.007	0.004	3	0.003
$16:00 \sim 17:00$	0.002	0.004	0.001	0.001	0.004	0.002	3	0.002
$17:00 \sim 18:00$	0.002	0.001	0.002	0.001	0.002	0.002	3	0.001
$18:00 \sim 19:00$	0.001	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	3	0.001
$19:00 \sim 20:00$	0.001	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	3	0.001
$20:00 \sim 21:00$	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	3	0.000
21:00 ~ 22:00	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	3	0.000
$22:00 \sim 23:00$	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	3	0.000
23:00 ~ 24:00	0.000	0.001	0.000	0.000	0.001	0.000	3	0.001
最小値	0.000	0.000	0.000	0.000				
最大値	0.009	0.015	0.030		0.030			
平均値	0.002	0.003	0.005			0.003		
測定数	23	24	24				71	
標準偏差	0.002	0.004	0.007					0.005
						_	_	

<sup>\*1 -</sup>は欠測

標準偏差とは平均値からのデータの散らばり度合いを表す。

4-3 環境基準について

#### 環境基準について

環境基本法第 16 条に基づき、大気の汚染に係る環境上の条件について、人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準が定められている。 大気汚染に係る環境基準を下表に示した。

大気汚染物質に係る環境基準

物質	環境上の条件	測定方法
二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> )	1 時間値の1日平均値が 0.04ppm 以下で	溶液導電率法又は紫外線蛍光法
(48. 5. 16 告示) *1	あり、かつ、1時間値が 0.1ppm 以下で	(JIS B 7952)
(16. 6. 16 日/17)	あること。	(310 1) (001)
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が10ppm 以下であ	非分散型赤外分析計を用いる方法
(48.5.8 告示)*1	り、かつ、1時間値の8時間平均値が	(JIS B 7951)
	20ppm 以下であること。	,
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³以下	濾過捕集による重量濃度測定方法又
(48. 5.8 告示)*1	であり、かつ、1 時間値が 0.20mg/m³以	はこの方法によって測定された重量
	下であること。	濃度と直線的な関係を有する量が得
		られる光散乱法、圧電天びん法若しく
		はベータ線吸収法
		(JIS B 7954)
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から	ザルツマン試薬を用いる吸光光度法
(53. 7.11 告示)*2	0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下で	又はオゾンを用いる化学発光法
	あること。	(JIS B 7953)
光化学オキシダント	1 時間値が 0.06ppm 以下であること。	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸
(0x)		光光度法若しくは電量法、紫外線吸収
(48.5.8 告示)*1		法又はエチレンを用いる化学発光法
		(JIS B 7957)
ベンゼン	1 年平均値が 0.003mg/m³以下であるこ	キャニスター若しくは捕集管により
(H9. 2. 4 告示) *3	と。	採取した試料をガスクロマトグラフ
トリクロロエチレン	1 年平均値が 0.2mg/m³以下であること。	質量分析計により測定する方法又は
(H9. 2. 4 告示) *3		これと同等以上の性能を有すると認
テトラクロロエチレン	1 年平均値が 0.2mg/m³以下であること。	められる方法
(H9. 2. 4 告示)*3		
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m³以下であること。	
(H13. 4. 20 告示) *3		
ダイオキシン類	1年平均値が 0.6pg-TEQ/m³以下であるこ	ポリウレタンフォームを装着した採
(H11.12.27 告示)* <sup>4</sup>	と。	取筒をろ紙後段に取り付けたエアサ
		ンプラーにより採取した試料を高分
		解能ガスクロマトグラフ質量分析計
		により測定する方法

- \*1 大気の汚染に係る環境基準について
- \*2 二酸化窒素に係る環境基準について
- \*3 ベンゼン等による大気の汚染に係る環境基準について
- \*4 ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁(水底の底質の汚染を含む。)及び土壌の汚染に係る環境基準

#### 評価方法について

環境基準の評価方法は、短期的評価と長期的評価がある。

通達では、二酸化硫黄\*1、一酸化炭素\*1、浮遊粒子状物質\*1については短期的評価と長期的評価の二つの方法が、二酸化窒素\*2については長期的評価、オキシダント\*1については短期的評価が定められている。一般に、二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質については健康に慢性影響をおよぼすことから長期的評価、一酸化炭素、オキシダントについては急性影響をおよぼすことから短期的評価が使われている。

#### (1)短期的評価

測定を行った日についての1日平均値、8時間値、又は各1時間値を環境基準と比較して評価を行う。

#### (2)長期的評価

(ア) 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質の場合

年間の1日平均値のうち、高い方から2%の範囲内にあるもの(365日分の測定値がある場合に7日分の測定値)を除外した後の最大値(2%除外値)を、環境基準と比較して評価する。ただし、環境基準値を超える日が2日以上連続した場合には、非達成と評価する。

#### (イ) 二酸化窒素の場合

年間の1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもの(98%値)を、環境基準(0.06ppm)と比較して評価する。

((ア)、(イ)とも年間の測定時間が6000時間未満のものは評価することができない。)

- \*1 昭和48年6月12日付環大企第143号「大気汚染に係る環境基準について」
- \*2 昭和53年7月17日付環大企第262号「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」

4-4 二酸化窒素と浮遊粒子状物質について

#### 二酸化窒素と浮遊粒子状物質について

#### (1)二酸化窒素

窒素の酸化物で代表的な大気汚染物質である。発生源はボイラーなどの固定発生源や 自動車などの移動発生源のような燃焼の過程、硝酸製造等の工程などがある。燃焼の過程からはほとんど一酸化窒素として排出され、大気中で二酸化窒素に酸化される。

二酸化窒素は細胞内で強い酸化作用を示して細胞を傷害するので、粘膜の刺激、気管 支炎、肺水腫などの原因となる。健康影響を考慮した大気環境基準は二酸化窒素につい て定められているが、排出基準は窒素酸化物として基準値が決められている。

窒素酸化物は、非メタン炭化水素 (NMHC) との相互作用により光化学スモッグの原因となり、また水に溶けると硝酸や亜硝酸となるため酸性雨の原因にもなっている。

#### (2) 浮遊粒子状物質 (SPM)

大気中に浮遊している粒子状物質のうち、粒径  $10\,\mu\,\mathrm{m}$  以下のものを指す。Suspended Particulate Matter の頭文字から SPM と略される。

発生源としては自動車排気ガス、特にディーゼル自動車から比較的多く排出され、他に工場や事業場からも排出される。人間活動に伴って発生するもののほか、自然界からも海塩や土壌の飛散、火山、森林火災などによって発生する。また、大気中でガス状物質が反応して粒子化することによって発生する二次生成粒子がある。

粒径により呼吸器系の各部位へ沈着して呼吸器疾患の原因となるなど、人の健康に影響を及ぼす。 $10\,\mu\,\mathrm{m}$  を超える粒子は上気道領域で捕捉されるが、 $10\,\mu\,\mathrm{m}$  以下の粒子は下気道領域まで侵入、沈着しやすく、 $2.5\,\mu\,\mathrm{m}$  以下のもの「微小粒子状物質 (PM2.5)」は肺胞領域にまで侵入しやすいとされている。粒子の成分によって人体への様々な健康影響が懸念されている。

# 小金井市大気質調査報告書

令和7年3月発行

小金井市環境部環境 政策課 〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目6番3号 1a 042(387)9817

<sup>※</sup>古紙を配合しています。